



みずほ銀行との「Mizuho削減貢献量インパクトファイナン

の契約締結に関するお知らせ

2026 年 9 月 15 日

当社は、株式会社みずほ銀行（取締役頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）との間で、「Mizuho削減貢献量インパクトファイナンス」（注1）に関する融資契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

（注1）「Mizuho削減貢献量インパクトファイナンス」

本商品は、持続可能な開発のための世界経済人会議（WBCSD）発行のガイダンスやGXリーグの機会開示に関する基本指針等を参考に、みずほ銀行が独自に開発した評価モデルを用いて、企業の削減貢献に関する開示や取り組みを評価し、一定のスコアを満たした企業に対して融資を行うサステナブルファイナンス商品です。なお、評価モデルを含む本商品のフレームワークについては、株式会社日本格付研究所（JCR）より、環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」に適合する旨の第三者意見書を取得しています。

■当社への評価について

当社は、脱炭素および資源循環を重要な社会課題と捉え、断熱性能の高いサッシの提供を通じた建物使用時のCO₂排出量削減や、リサイクルアルミ率100%の低炭素アルミ建材「Reサッシ R100」の展開による製造段階のCO₂排出量削減に取り組んでいます。今回の融資契約では、「サステナビリティビジョン2050」に基づく中長期のCO₂削減目標の設定、設備の低炭素化、低炭素アルミ製品の強化、「削減貢献量」の定量化・開示、削減貢献ソリューションの開示など、評価モデルに用いられる指標において高い水準で満たしていることが評価されました。

■融資の概要

貸付人	株式会社みずほ銀行
契約金額	10億円
実行日	2026年8月31日
期間	5年

[▼お問い合わせ](#)